

宮城県における指定廃棄物の処分場の詳細調査候補地
に関する報道について

環境省廃棄物・リサイクル対策部
平成 26 年 1 月 30 日（木）

宮城県の指定廃棄物の処理に関しては、昨年 11 月 11 日の市町村長会議において処分場の候補地の選定手法が確定し、次回の市町村長会議で詳細調査の候補地を提示することとなりました。この手順にしたがい、1 月 20 日（月）には詳細調査の候補地を 3 ヶ所提示しました。

このような中で、詳細調査の候補地に関する一部の誤った報道が行われたことにより、地元が非常に混乱する状況となりました。今回のような報道がなされたことは極めて遺憾であり、当該報道機関に対し、その旨申し入れています。

なお、環境省における選定作業にかかる情報管理についてはこれまでも細心の注意を払ってきたところです。改めて省内の関係者に対して確認をしましたが、情報の漏洩につながるような対応の事実はありませんでした。

指定廃棄物の処理を進めるに当たっては、正確な情報の発信が非常に重要であり、引き続き環境省における情報管理の徹底を図ってまいります。